

せくらと舞台桜



新緑の葉桜は 私に生きる喜びをくれる。
 葉の色変わり落ちる頃 私は幼い頃を思い出す。
 白を被った枝に触れて 私は準備を始める。
 薄ピンクの景色の下で 私はこれでいいんだと思う。

幼い頃から桜守を近くに感じている。
 桜守のじいちゃんの背中。

私は何がしたいの？
 私はどうすればいいの？

誰にも聞けない。そうじゃない。
 誰にも聞かないのかもしれない。

私のそばには 舞台桜が生きている。
 下から見上げると
 たくさんのピンクの先に青くて高い空が突き抜けている。

ねえ 私 桜守になりたい。



9/21土・22日・祝・23月・振休【全席自由】

麻績の里 舞台校舎 (旧座光寺麻績学校校舎)
長野県飯田市座光寺2535

全4回公演

※開場は開演30分前となります

21日(土)		19時00分
22日(日・祝)	10時00分	19時00分
23日(月・振休)		17時30分

■大人 2,700円(昼公演 2,500円) ■中学生以下 1,500円(昼公演 1,300円) ■未就学児無料 (3歳未満の入場はお控えください) ※裏面参照

- 脚本・演出/小林英樹 ●原作・原案・演出補/野口千英子
- キャスト/石川かおり・宇佐美多恵子・川倉志保美・菊地由里(劇団雅)・木下ちさと(演劇宿)・木下義美(演劇宿)・後藤渉・櫻井由美子
佐々木昂・棚橋夏葵・HARUNA・宮阪紳吾・宮下勝吉・宮嶋洋子・宮嶋りんか(伊吹あいミュージカルスタジオ)・安野多佳(素数会)・心鼓毬彩(和太鼓)
- 主催/南信州アートラボ ●共催/麻績の里振興委員会 ●協力/森田和市、ELT陽のあたる教室、座光寺自治振興センター
- 後援/飯田市、飯田市教育委員会



ムトス飯田

令和6年度ムトス飯田助成事業



せくらと 舞台桜

高校卒業後もやりたいことが見つからない榊原さくらは、なんとなくスーパーで働きながら、桜守である祖父の仕事を手伝っている。

何をやってもうまくいかず、自分に自信を持ってない彼女は、幼い頃から人とコミュニケーションを取るのが苦手で、恋人や仲のいい友人もいない。

さくらが4歳の時に両親が離婚をし、飯田市にある母の実家に来た。9歳の時に、母は再婚して出て行った。大人の身勝手さに振り回されてきたさくらを深い愛情で育てたのが祖父母だった。

祖父母を信頼しているが、何でも言える大人はいない。唯一心を開けるのは、舞台校舎の前にある樹齢約350年以上の麻績の里舞台桜。昔から舞台桜に親しんできて、桜守という仕事に興味を持っていったさくら。祖父母との暮らしの中で自分の進む道を見出していくのだった。

CAST



石川かおり



宇佐美多恵子



川倉志保美



菊地由里



木下ちさと



木下義美



後藤渉



櫻井由美子



佐々木昴



棚橋夏葵



HARUNA



宮阪紳吾



宮下勝吉



宮嶋洋子



宮嶋りんか



安野多佳



心鼓毬彩(和太鼓)

STAFF

- 脚本・演出/小林英樹
- 原作・原案・演出補/野口千英子
- 演出助手/木下ちさと
- 音楽/横前恭子
- 舞台監督・セット/田中誠治
- 舞台監督助手/後藤渉
- 照明・音響/原恭平
- 衣装・振付/石川かおり
- デザイン/寺澤朝子
- 原画/yuki.K
- 記録・撮影/中島拓也・萩野淑貴
- 企画・製作/南信州アートラボ



麻績の里 舞台校舎150周年と舞台桜

舞台校舎は、歌舞伎舞台と学校を兼用する目的で明治7年(1874年)に建築され、昭和59年まで111年間にわたり使用されました。学校建築物としては県内最古で、農村歌舞伎舞台としても県内最大級の建物です。麻績の里舞台桜は、花卉の数が5枚から10枚と不安定な点が特徴で「半八重枝垂れ紅彼岸桜」として新品種に認定されています。公募により「麻績の里 舞台桜」と命名されました。



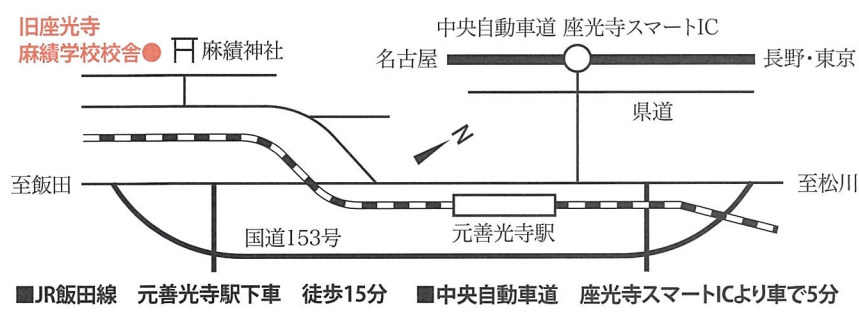
麻績の里振興委員会

「自ら考え自ら行動する麻績の里づくり」を合言葉に、座光寺地区の貴重な植物や桜、多くの史跡や文化施設の保存整備と有効活用を進め、「麻績の里」座光寺の一体的な振興にむけて活動している。この活動の一環として、舞台校舎や舞台桜の保存・活用に取り組んでいる。

南信州アートラボ

地域に根差した作品作りを行うことにより、地域活性化・交流の促進・リフレッシュの場の創出を目的とする企画・制作チーム。舞台・映像作品制作においても幅広いジャンルのアーティストの掛算により立体的な作品づくりを目指している。

交通のご案内



チケット申込み・問合せ先

- 南信州アートラボ(野口)
メール: nanshin.artlab@gmail.com
電話: 090-1123-9890
- 座光寺自治振興センター
電話: 0265-22-1401 FAX: 0265-22-1475
メール: zakouji@city.iida.nagano.jp

3才未満のお子様のお入場はお控え下さい
未就学児は保護者のご配慮の元、入口近く等へのご着席をお願い致します。演出で暗くなったり大きな音が出ることもありますのでご注意ください。万一流れてしまった場合は一度ご退席をお願い致します。